

滋賀にしかないエコツアーリズム

整理番号: 63

①体験・スポット等名称

琵琶湖疎水がつなぐ生物多様性をテーマにした
「関西の活かしたい自然エリア」を活用したエコツアー体験学習の実施について

②画像



③紹介文

平成28年11月に関西広域連合が公表した「関西の活かしたい自然エリア（以下「自然エリア」という。）を活かす取り組みとして、地域の自然資源を観光に活用しながら守り育てるためのエコツアーを検討しています。令和2年11月には「琵琶湖疎水がつなぐ生物多様性」をテーマに、自然エリア6「琵琶湖・淀川水系」を巡るツアーを実施し、琵琶湖疎水を経由して平安神宮の神苑に流れ着き生き残っていた絶滅危惧種の小魚・イチモンジタナゴの保全の取組について、エコツアーでの活用を検討しました。

④場所

琵琶湖博物館、琵琶湖疎水、疎水記念館、平安神宮など

⑤開催（開館）日時

令和2年11月27日

⑥対象人数

応募者の人数による（旅行業関係者、関係行政機関担当者などが対象）

⑦対象年齢

全年齢

⑧費用

-

⑨実施団体および住所

関西広域連合広域環境保全局（事務局：滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課）
大津市京町四丁目1番1号

⑩問い合わせ先および電話番号

関西広域連合広域環境保全局（事務局：滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課）
TEL: 077-522-5668

⑪HPアドレス

<http://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisiiimu/kankyohozen/shizenkyouseigatasvakai/2874.html>

⑫備考

関西広域連合では、「関西広域環境保全計画」に基づき、関西地域において生物多様性保全上重要な場所を「関西の活かしたい自然エリア」（以下「自然エリア」という。）として選定・公表することにより構成自治体の境を越えて生物多様性に係る地域資源（地域の自然的・文化的資源をいう。以下同じ。）の情報の共有を図るとともに、自然エリアにおけるエコツアー体験学習の実施等を通して地域資源の保全・活用や自然エリアの生態系サービスの維持・向上を図っているところです。

⑬区分

川・湖

体験・歴史・文化

大津